

画像の個人情報 保護を講演で周知

JEAS

日本万引防止システム協会（JEAS・東京都新宿区）の稲本義範会長は9月15日、東京ビッグサイトで開催された「自動認識総合展」（主催・日本自動認識システム協会）で講演した。

演題は「万引防止に関する画像認識の状況や使用方法、法律的な課題」。4月に施行された「改正個人情報保護法」と1月に開かれた「カメラ画像利用に関する有識者検討会」の発表を踏まえ、顔認証カメラ・AIカメラの市場動向や使用上の注意点を解説した。

認定個人情報保護団体のJEASは8月に「個人情報保護指針第3版」を定めた。事業者が画像に含まれる個人の権利利益を侵害しないよう冊子やセミナーを通じて周知活動を展開している。



講演する稲本会長